



<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2009年6月9日に『アドマス (PC-9801版)』をリリース

平成 21 年 6 月 9 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009年6月9日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG (※)』において、新規コンテンツ『アドマス (PC-9801版)』の配信を開始しました。

タイトル : アドマス (PC-9801版)

ジャンル : パズル

メーカー : コンパイル

配信サイトURL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=770

発 売 日 : 2009年6月9日

価 格 : 630円 (税込)

権利表記 :

(C)2009 D4Enterprise, Inc / (C)2009 MSX Licensing Corporation.

1991年にコンパイルよりリリースされた『アドマス』は、『ディスクステーション 98 #5』に収録されていたパズルゲームです。本作は数字を使ったパズルゲームとなっており、ルールは非常に簡単。右から流れてくる数値のセットを好きなところで落下させて下の数値と足し、10になるとそのブロックは消え、10以下の場合はその数値になり、11以上になった場合は1の位のみとなりますが、ペナルティとして同じブロックが一番左に足されてしまうのです。そしてブロックが右端まで並んでしまうとゲームオーバー、見事一定数消すことが出来ればステージクリアとなります。ちなみにステージが進むごとに、右から流れてくるブロック数は増加していくので、より手応えのあるプレイが楽しめることでしょう。

画面右から流れてくるブロックは、「1と4」「3と6」などの複数の数値で構成されていますが、順序を入れ替えることもできます。また特定の消し方をする、同じ数値のブロックを全部消去するマジカルボム、ブロックの移動速度を遅くするスピードダウン、ブロックを止められるブレーキ、5000点が加算されるポイント、右端のブロックが消えるような並びのブロックが登場するラッキーといったアイテムが出現します。これらを活用して効率よく10を作り出し、ブロックをドンドン消していきましょう。

本作は対戦プレイにも対応しており、ブロックを消すごとに透明ブロックを相手に送り込めます。透明

ブロックはゼロ扱いなので、最低でも二回のブロックを落とさないと消すことは出来ません。見た目は、地味ですがかなりアツイ対戦プレイが楽しめることは請け合い。たかが足し算とあなどるなかれ！

※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

動画でゲーム紹介！ YouTube内チャンネル『プロジェクトEGGチャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887